

だいにじゅういか かいわ  
第二十一課 会話

まつもと 松本 : あ、サントスさん、<sup>ひさ</sup>久しぶりですね。

サントス : あ、<sup>まつもと</sup>松本さん、<sup>げんき</sup>お元気ですか？

まつもと 松本 : ええ。 ちょっと ビールでも <sup>の</sup>飲みませんか？

サントス : いいですね。

-----

まつもと 松本 : <sup>こんばん</sup>今晚 <sup>じゅうじ</sup>十時から <sup>にほん</sup>日本と <sup>ブラジル</sup>ブラジルの <sup>しあい</sup>サッカーの 試合が ありましね。

サントス : ああ、そうですね。

サントスさんは どちらが <sup>か</sup>勝つと <sup>おも</sup>思いますか？

まつもと 松本 : もちろん <sup>ブラジル</sup>ブラジルですよ。

サントス : そうですね。 でも、<sup>さいきん</sup>最近 <sup>にほん</sup>日本も <sup>つよ</sup>強く なりましたよ。

まつもと 松本 : ええ、<sup>わたし</sup>私も そう <sup>おも</sup>と思いますが.....

あ、もう <sup>かえ</sup>帰らないと.....

サントス : ええ、<sup>かえ</sup>帰りましょう。

だいにじゅうにか かいわ  
第二十二課 会話

ふどうさんや 不動産屋 : どんな <sup>へや</sup>部屋を <sup>さが</sup>お探しですか？

ワン : そうですね。

<sup>やちん</sup>家賃は <sup>はちまんえん</sup>八万円ぐらいで、<sup>えき</sup>駅から <sup>とお</sup>遠くない <sup>しょ</sup>所が いいです。

ふどうさんや 不動産屋 : では、こちらは いかがですか？

<sup>えき</sup>駅から <sup>じゅうぶん</sup>十分で、<sup>やちん</sup>家賃は <sup>はちまんさんぜんえん</sup>八万三千円です。

ワン　　：　ダイニングキッチンと　<sup>わしつ</sup>和室ですね。

すみません。　ここは　<sup>なん</sup>何ですか？

<sup>ふどうさんや</sup>不動産屋：　お　<sup>い</sup>いれです。　<sup>ふとん</sup>布団を　<sup>い</sup>入れる　<sup>ところ</sup>所ですよ。

ワン　　：　そうですか。

この　<sup>へや</sup>部屋、　<sup>きょうみ</sup>今日見る　ことが　できますか？

<sup>ふどうさんや</sup>不動産屋：　ええ。　<sup>いま</sup>今から　<sup>い</sup>行きましょうか。

ワン　　：　ええ、<sup>ねが</sup>お願いします。

## <sup>だいにじゅうさん か</sup>第二十三課　<sup>かいわ</sup>会話

<sup>としょかん　ひと</sup>図書館の人：　はい、みどり図書館です。

カリナ　　：　あのう、そちらまで　どうやって　行きますか？

<sup>としょかん　ひと</sup>図書館の人：　<sup>ほんだえき</sup>本田駅から　<sup>じゅうに</sup>十二(12)番の　<sup>ぼん</sup>バスに　<sup>の</sup>乗って、<sup>としょかんまえ</sup>図書館前で降りて　ください。  
　　<sup>み　め</sup>三つ目です。

カリナ　　：　<sup>み　め</sup>三つ目ですね。

<sup>としょかん　ひと</sup>図書館の人：　ええ。　<sup>お</sup>降りると、<sup>まえ</sup>前に　<sup>こうえん</sup>公園が　あります。

<sup>としょかん</sup>図書館は　<sup>こうえん</sup>公園の　<sup>なか</sup>中の　<sup>しろ</sup>白い　<sup>たてももの</sup>建物です。

カリナ　　：　わかりました。

それから　<sup>ほん</sup>本を　<sup>か</sup>借りる　とき、<sup>なに</sup>何か　いりますか？

<sup>としょかん　ひと</sup>図書館の人：　お<sup>なまえ</sup>名前と　ご<sup>じゅうしょ</sup>住所が　わかる　<sup>もの</sup>物を　<sup>も</sup>持って　<sup>き</sup>来て　ください。

カリナ　　：　はい、どうも　ありがとう　ございました。

だいにじゅうよん か かいわ  
第二十四課 会話

カリナ： ワンさん、<sup>にちようび</sup>日曜日 <sup>ひ</sup>引っ越<sup>こ</sup>しですね。

<sup>てつだ</sup>手伝いに <sup>い</sup>行きましょうか？

ワン： ありがとう ございます。

じゃ、すみませんが、<sup>くじ</sup>九時ごろ <sup>ねが</sup>お願いします。

カリナ： ほかに <sup>だれ</sup>誰が <sup>てつだ</sup>手伝いに <sup>い</sup>行きますか？

ワン： <sup>やまだ</sup>山田さんと <sup>き</sup>ミラーさんが 来<sup>き</sup>て くれます。

カリナ： <sup>くるま</sup>車は？

ワン： <sup>やまだ</sup>山田さんに <sup>か</sup>貸<sup>か</sup>して もらいます。

カリナ： <sup>ひる</sup>昼ご飯<sup>はん</sup>は どう しますか？

ワン： えーと…

カリナ： <sup>わたし</sup>私が <sup>べんとう</sup>お弁当<sup>も</sup>を 持<sup>も</sup>って <sup>い</sup>行きましょうか？

ワン： すみません。 <sup>ねが</sup>お願いします。

カリナ： じゃ、<sup>にちようび</sup>日曜日に。

だいにじゅうご か かいわ  
第二十五課 会話

<sup>きむら</sup>木村： <sup>てんきん</sup>転勤、おめでとう ございます。

<sup>きむら</sup>ミラー： ありがとう ございます。

<sup>きむら</sup>木村： <sup>きむら</sup>ミラーさんが <sup>とうきょう</sup>東京へ <sup>い</sup>行ったら、<sup>さみ</sup>寂しく なりますね。

<sup>さとう</sup>佐藤： そうですね。

<sup>きむら</sup>木村： <sup>とうきょう</sup>東京へ <sup>い</sup>行っても、<sup>おおさか</sup>大阪の <sup>い</sup>ことを <sup>わす</sup>忘れないで くださいね。

ミラー：もちろん、皆さん、暇が あったら、ぜひ 東京へ 遊びに 来て  
ください。

サントス：ミラーさんも 大阪へ 来たら、電話を ください。  
一緒に 飲みましょう。

ミラー：ええ、ぜひ。  
皆さん、本当に いろいろ お世話に になりました。

佐藤：頑張 ってください。お体 に 気を つけて。

ミラー：はい。皆さんも どうぞ お元気で。

## 第二十六課

管理人：ミラーさん、引っ越しの 荷物は 方づきましたか。

ミラー：はい、だいたい 片づきました。  
あのう、ごみを 捨てたいんですか、どこに 出したら  
いいですか。

管理人：燃える ごみは 月曜日と 木曜日の 朝 出して ください。  
ごみ置き場は 駐車場の 横です。

ミラー：瓶や 缶は いつですか。

管理人：土曜日です。

ミラー：わかりました。それから お湯が 出ないんですが.....

管理人：ガス会社に 連絡したら、すぐ 来て くれますよ。

ミラー：すみませんが、電話番号を 教えて いただけませんか。

かんりにん  
管理人　：　ええ、いいですよ。

だいにじゅうなな か  
第二十七課

ミラー　：　あか　明るくて、いい　へや　部屋ですね。

すずき  
鈴木　：　ええ、てんき　天気　が　いい　ひ　日には　うみ　海　が　み　見えるんです。

ミラー　：　この　テーブルは　おもしろ　面白い　デザインですね。

どこで　か　買ったんですか。

すずき  
鈴木　：　これは　わたし　私が　つく　作ったんですよ。

ミラー　：　えっ、ほんとう　本当ですか。

すずき  
鈴木　：　ええ。　しゅみ　趣味　は　じぶん　自分で　か　ぐ　家具　を　つく　作る　ことなんです。

ミラー　：　へえ。　じゃ、あの　ほんだな　本棚　も　つく　作ったんですか。

すずき  
鈴木　：　ええ。

ミラー　：　すごいですね。　すずき　鈴木さん、なん　なん　でも　つく　作れるんですね。

すずき  
鈴木　：　わたし　私の　ゆめ　夢　は　いつか　じぶん　自分で　いえ　家　を　た　建てる  
ことなんです。

ミラー　：　すばらしい　ゆめ　夢　ですね。

だいにじゅうはち か  
第二十八課

おがわさちこ  
小川幸子　：　ミラーさん、ちょっと　ねが　お願い　が　あるんですが。

ミラー　：　なん　何　ですか？

おがわさちこ  
小川幸子　：　じつ　実は　8月に　が　オーストラリアへ　ホームステイに　行くんです。

ミラー： ホームステイですか。 いいですね。

おがわさちこ  
小川幸子： ええ。

それで <sup>いま</sup>今 <sup>ともだち</sup>友達と <sup>えいご</sup>英語は <sup>べんきょう</sup>勉強して いるんですが.....

ミラー： ええ。

おがわさちこ  
小川幸子： なかなか <sup>じょうず</sup>上手に ならないんです。

<sup>せんせい</sup>先生も いないし、<sup>えいご</sup>英語で <sup>はな</sup>話す チャンス ないし.....

ミラーさん、<sup>かいわ</sup>会話の <sup>せんせい</sup>先生に なって いただけませんか。

ミラー： え？ <sup>せんせい</sup>先生に？ うーん、ちょっと <sup>しごと</sup>仕事が.....

おがわさちこ  
小川幸子： お暇な とき、お茶でも 飲みながら.....

ミラー： うーん、<sup>しゅつちよう</sup>出張も <sup>おお</sup>多いし、もうすぐ <sup>にほんご</sup>日本語の <sup>しけん</sup>試験も あるし.....

おがわさちこ  
小川幸子： そうですか。

ミラー： すみません。

## だいにじゅうきゅう か 第二十九課

いー： すみません。 <sup>いま</sup>今の <sup>でんしゃ</sup>電車に <sup>わす</sup>忘れ物を <sup>もの</sup>して

しまったんですが.....

えきいん  
駅員： <sup>なに</sup>何を <sup>わす</sup>忘れたんですか。

いー： <sup>あお</sup>青い かばんです。 このくらいの.....

<sup>そとがわ</sup>外側に <sup>おお</sup>大きい ポケットが <sup>つ</sup>付いて います。

えきいん  
駅員： どの <sup>へん</sup>辺に <sup>お</sup>置きましたか。

いー： よく <sup>おぼ</sup>覚えて いません。 でも、<sup>あみだな</sup>網棚の <sup>うえ</sup>上に <sup>お</sup>置きました。

えきいん なか なに はい  
駅員： 中に 何が 入って いますか。

いー たし ほん かさ はい  
： えーと、確か、本と 傘が 入って います。

えきいん しち  
駅員： じゃ、調べますから、ちょっと 待って いて ください。

-----

えきいん  
駅員： ありましたよ。

いー  
： ああ、よかった。

えきいん いま しんじゅくえき  
駅員： 今 新宿駅に ありますが、どう しますか。

いー と い  
： すぐ 取りに 行きます。

えきいん しんじゅくえき じむしょ おこな  
駅員： じゃ、新宿駅の 事務所に 行っ てください。

いー はい。 どうも ありがとう ございました。

### だいさんじゅう か 第三十課

ミラー： こんにちは。

すずき  
鈴木： いらっしゃい。 さあ、 どうぞ。

ミラー： おお 大きい リュックが おいて ありますね。

やま い  
山へ 行くんですか。

すずき ひじょうぶくろ  
鈴木： いいえ。 非常袋 ですよ。

ミラー： ひじょうぶくろ なん  
： 非常袋？ 何ですか？

すずき ひじょうじ つか もの い ふくろ  
鈴木： 非常時に 使う 物を 入れて おく 袋 です。

でんき と みつか せいかつ もの  
電気や ガスが 止まっても、三日ぐらい 生活できる 物が

い  
入れて あるんです。

ミラー： 水<sup>みず</sup>や 食<sup>た</sup>べ物<sup>もの</sup>ですか？

鈴木<sup>すずき</sup>： ええ、ほかにも いろいろ ありますよ。 懐<sup>かい</sup>中<sup>ちゆう</sup>電<sup>でん</sup>灯<sup>とう</sup>とか、  
ラジオとか.....

ミラー： わたしも 準<sup>じゅん</sup>備<sup>び</sup>して あかないと。

鈴木<sup>すずき</sup>： 非<sup>ひ</sup>常<sup>じょう</sup>袋<sup>ぶくろ</sup>は スーパーでも 売<sup>う</sup>って いますよ。

ミラー： そうですか。 じゃ、買<sup>か</sup>って おきます。